

平成26年度御殿場市環境マネジメントシステム 取組結果報告書

御殿場市では、平成21年度から御殿場市環境マネジメントシステム（EMS）を制定・運用し、環境推進活動を実施しています。

本システムは、市のすべての施設・組織・職員を対象として、事務及び事業活動に伴う環境の向上及び環境への負荷を継続的に低減するものです。

○平成26年度実績

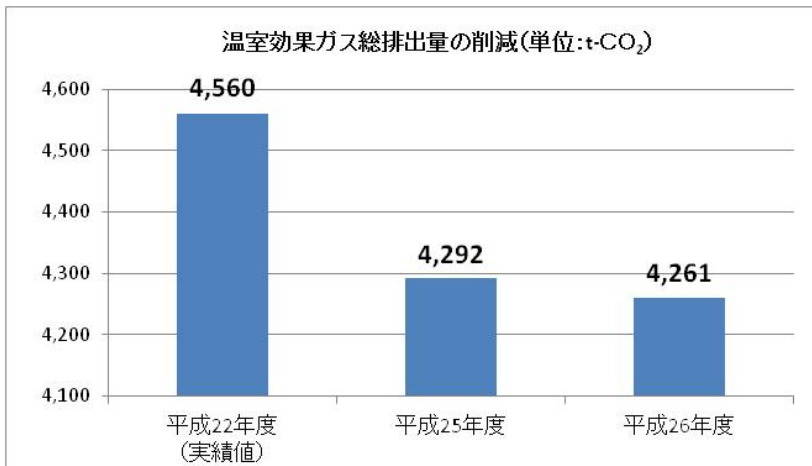
環境の向上及び環境負荷の低減に関する取組項目			目標値	平成25年度実績値	平成26年度実績値	
省エネルギー・省資源の推進	温室効果ガス総排出量の削減	排出量 (t) (基準年度[H22]比) ※平成22年度実績4,560 t	平成28年度までに 4,332.0t (△5.0%)	4,292t	4,261t (△0.7%)	
		電気及びその他の燃料 (A重油、灯油、都市ガス、 LPG、ガソリン、軽油) 使用量の削減	排出量 (t) (基準年度[H22]比) ※平成22年度実績4,298 t	平成28年度までに 4,083.0 t (△5.0%)	4,036 t	4,007 t (△0.7%)
		公用車燃料使用量の削減 (走行距離を含む)	排出量 (t) (基準年度[H22]比) ※平成22年度実績262 t	平成28年度までに 249.0t (△5.0%)	256t	254t (△0.8%)
	紙使用量の削減	紙使用量 (kg)	平成28年度までに 103,962kg以下 (基準年度[H22])	109,879kg	103,776kg (△5.6%)	
	水使用量の削減	水使用量(m ³)	平成28年度までに 169,080m ³ 以下 (基準年度[H22])	148,497m ³	140,163m ³ (△5.6%)	
廃棄物の減量化・リサイクルの推進	可燃ごみ排出量の削減	排出量(kg) (基準年度 [H22] 比) ※平成22年度実績 132,465kg	平成28年度までに 125,800kg (△5.0%)	137,909kg	143,434kg (4.0%)	
グリーン購入の推進		環境負荷ができるだけ少ない製品やサービスを優先的に購入	適合率70%以上	78.3%	75.4%	

環境マネジメントシステムの取組項目を、電気使用量、公用車燃料使用量、暖房等に利用するその他燃料使用量からなる「温室効果ガス総排出量」、「紙使用量の削減」、「水使用量の削減」、「可燃ごみ排出量の削減」及び「グリーン購入の推進」とし、それぞれ削減目標等を設定しています。

可燃ごみ排出量（基準年度より4.0%増）は、削減に向け一層の取り組みが必要となります。

1 省エネルギー・省資源の推進

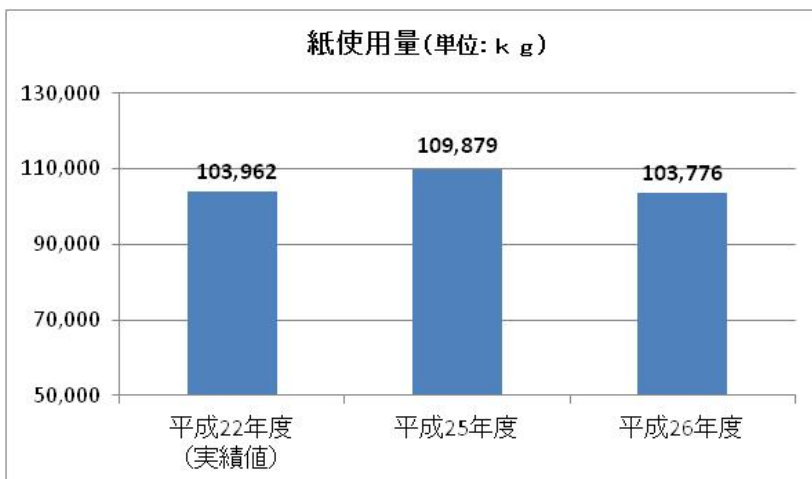
(1) 温室効果ガス総排出量の削減



温室効果ガス総排出量は、基準年度（平成 22 年度）と比較すると 299 t - CO₂ (6.6%) 減少しており、取組目標が達成された。

また、平成 25 年度と比較しても 31 t - CO₂ (0.7%) 削減しており、取組目標が達成された。

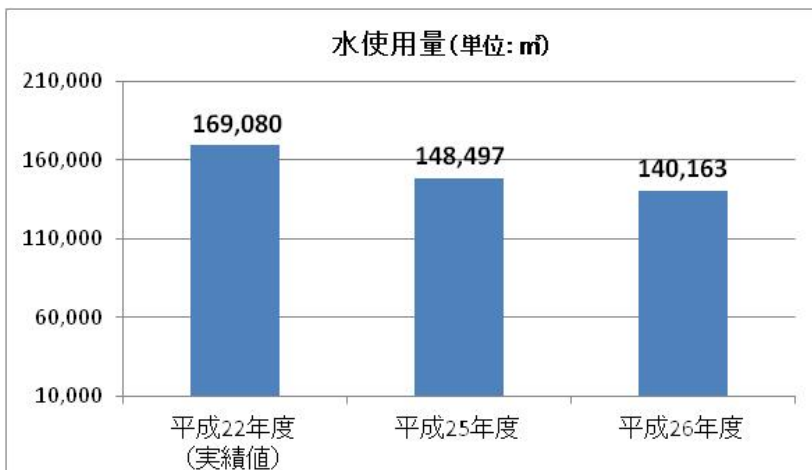
(2) 紙使用量の削減



紙使用量は、基準年度（平成 22 年度）比で、186kg (0.2%)、前年度比では 6,103kg (5.6%) の減少となった。

各部署において、文書の電子化や両面印刷の励行、発行部数の見直し等の積極的な取り組みにより若干の削減が図られた。

(3) 水使用量の削減

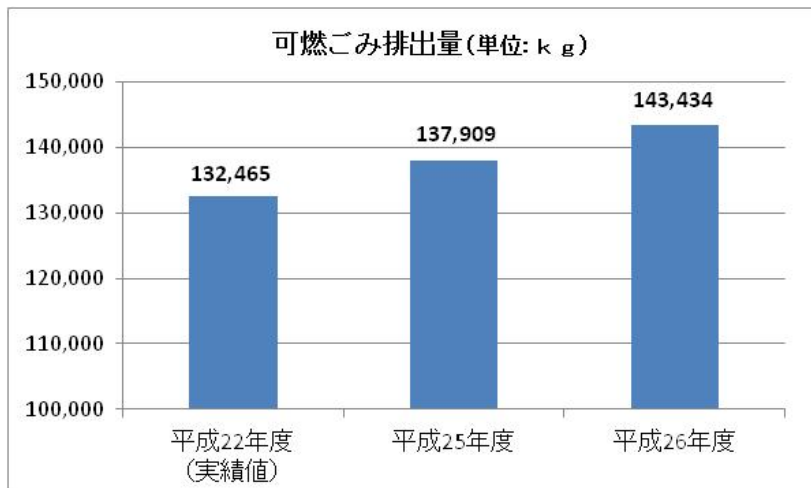


水使用量は、基準年(平成 22 年度)と比較すると 28,917 m³ (17.1%)、前年度比では 8,334 m³ (5.6%) の減少となった。

節水・漏水対策等の積極的な取り組みにより全体での使用量の削減が図られている。

2 廃棄物の減量化・リサイクルの推進

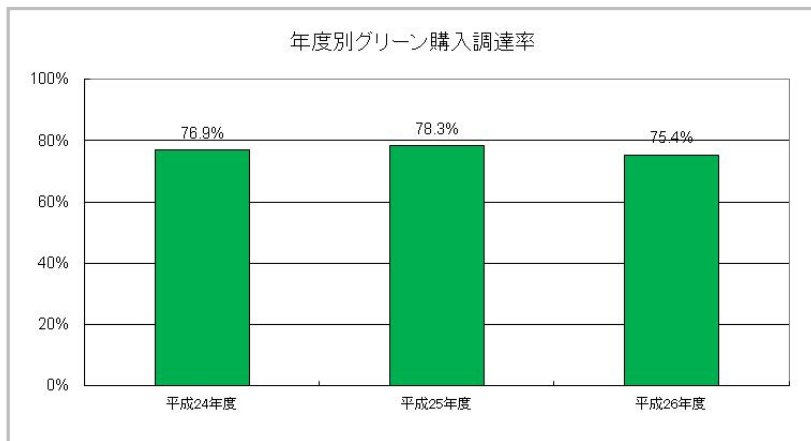
可燃ごみ排出量の削減



可燃ごみ排出量は、基準年比で10,969kg (8.3%)、前年度比では5,525kg (4.0%) 増加した。

本庁分の可燃ごみは1,496kg (14.1%) 増加した。エコオフィスサポーター研修時に資源化の徹底を依頼し、ごみ箱チェックについても随時行った。今後も更なる資源化についての指導、ごみ箱チェックを継続していく。

3. グリーン購入の推進



適合品調達率75.4%、非適合品調達率24.6%となり、目標値である適合率70%を達成しています。